

# 北海道浮魚ニュース

平成 16(2004)年度 15 号 (通巻 No.179)

2003 年 9 月 2 日

北海道立水産試験場

ホームページ : [http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki\\_index.htm](http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm)

## 道北～道央日本海スルメイカ調査結果

### スルメイカ 昨年を下回る(低い)分布密度

おやしお丸(中央水産試験場所属)で行ったスルメイカ調査の結果をお知らせします。

調査期間 : 2004 年 8 月 25 日～8 月 30 日

調査海域 : 道北～道央日本海

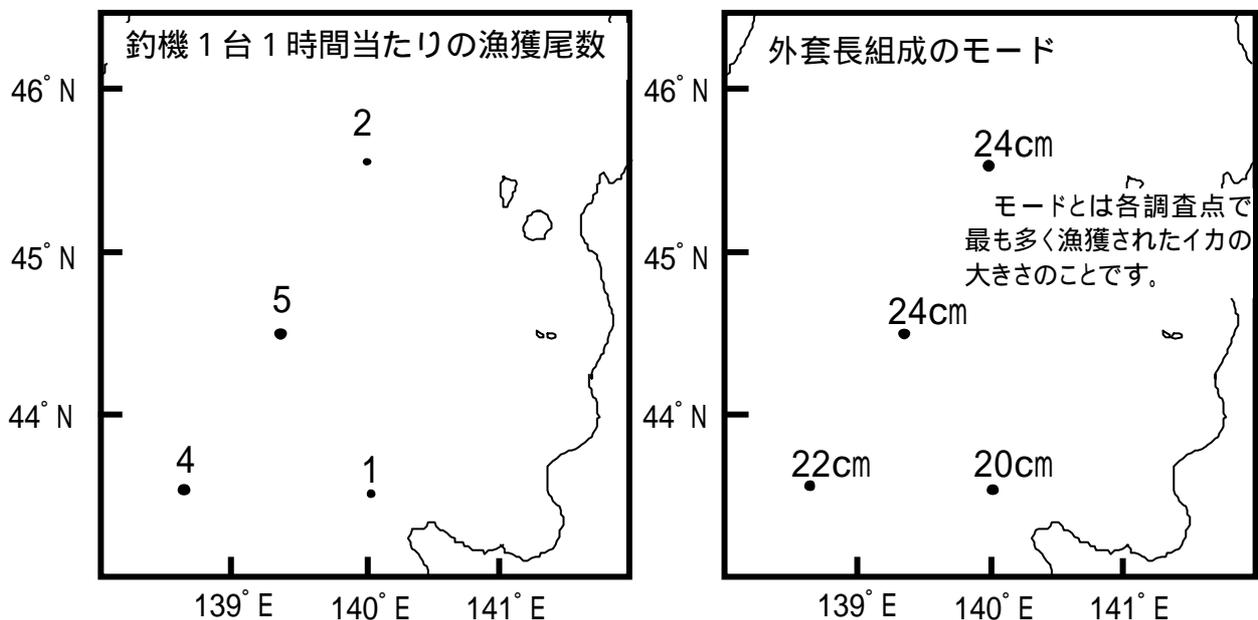


図 1 道西日本海におけるスルメイカの分布密度と大きさ

### スルメイカの分布密度

スルメイカの分布密度 (CPUE : 自動いか釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数) は 1～5 でした (図 1 左側)。

調査海域全体の分布密度を示す平均 CPUE は 3 で、1995 年以降では最も低くなっていました (図 2)。

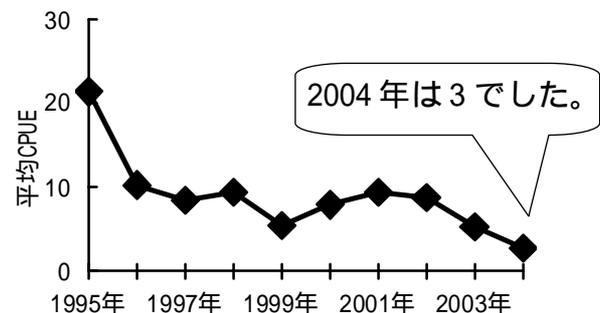


図 2 平均 CPUE の経年変化

### スルメイカの大きさ

スルメイカの大きさは、外套長（胴長）組成のモードが道北で 24cm、道央で 20～22cm と北部で大きくなっていました（図 1 右側）。調査海域全体でも 22, 24cm にピークがありました。昨年とほぼ同じモードとなっていました、大型の割合が少なくなっていました（図 3）。

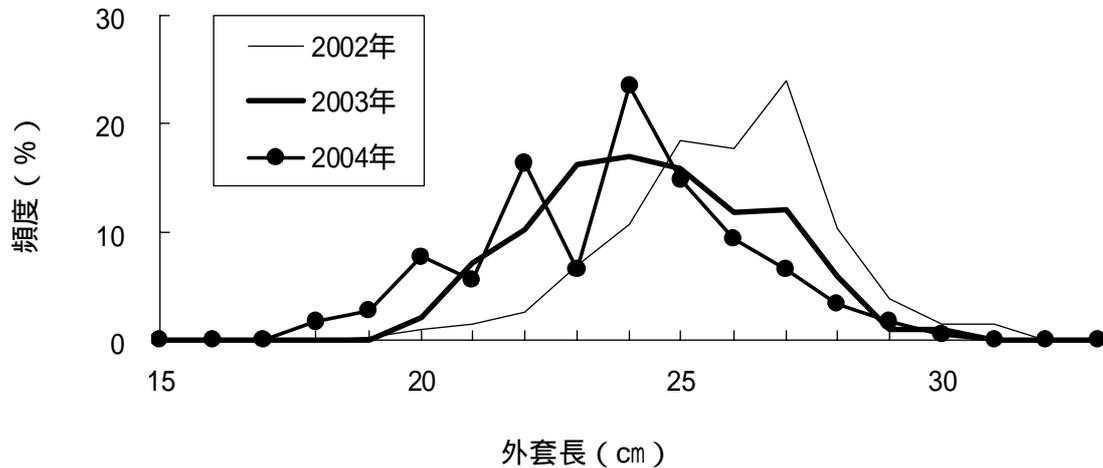
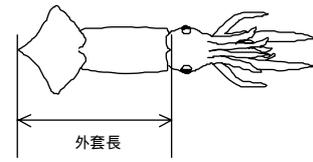


図 3 調査海域全体の外套長組成

### 水温分布

調査海域の 50m 深水温は、2～15 台でした。東経 141 度付近で 15 台と高く、西方沖合に行くにつれて 3 台まで低くなっていました（図 4）。

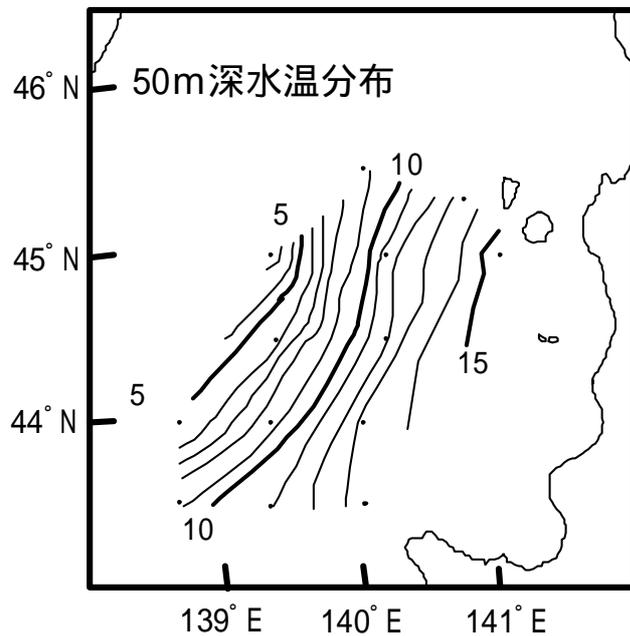


図 4 8 月下旬の 50m 深水温分布

（文責：中央水産試験場資源管理部、TEL:0135-23-8707、FAX:0135-23-8709）